

小中学校だけでなく、全国各地で普及の兆し

幼稚園・保育園で広がりを見せる、園児を対象としたiPad等でのIT活用教育

今年度、当社カリキュラムは全8園・311人の園児へ / 関東の他、山形県・福井県でも

小中学校での授業へのタブレット端末導入は日本全国で進みつつありますが、幼稚園・保育園での園児を対象とした教育にも、タブレット端末導入が進んでいます。

(株)スマートエデュケーション(以下、当社)では、「タブレット端末使用のIT活用教育カリキュラム」を幼稚園・保育園に提供していますが、今年度の導入園は8園となり、対象園児は311人となりました。また、タブレット端末活用のカリキュラム開発に取り組む園も各地に在り、園児対象のIT活用教育の波は少しずつ広がりを見せています。



小中学校へのタブレット端末(iPad・Android機など)導入を進める自治体や教育委員会は珍しくありませんが、当社ではタブレット端末を使用した「園児対象のIT活用教育カリキュラム」の開発・提供を進めています。2013年度はカリキュラム開発のため複数の幼稚園・保育園にタブレット端末を試験導入し、2014年度からは「ITを活用した教育カリキュラム」を3園に提供開始。今年度は、昨年度の3倍近くとなる8園(全311名の園児対象)に提供します[※1]。導入は関東の他、山形県や福井県にも広がり、またカリキュラム導入問い合わせは日本全国から寄せられ、「園児対象の、タブレット端末でのITを活用した教育」への注目が徐々に高まりつつあると考えられます。

なお、当社カリキュラム導入先以外にも、独自に「園児対象のIT活用教育カリキュラム開発・導入」を進める園や自治体が在り[※2]、「園児対象のIT活用教育」は、これからますます注目を集めそうです。

[※1] 当社カリキュラムを導入している幼稚園・保育園

所在地	東京都	埼玉県(吉川市)	山形県(東根市)	福井県(敦賀市)	合計
導入園数	3園	1園	2園	2園	8園
対象園児数	120人	24人	83人	84人	311人

[※2] 独自にカリキュラム開発・導入を進めている園などの所在地 (当社カリキュラム導入先以外)

長野県(全域)/三重県伊勢市/岐阜県大垣市/佐賀県佐賀市/鹿児島県鹿屋市、ほか

当社カリキュラム導入園の撮影取材が可能です。当社広報担当までお問い合わせください。

■当社カリキュラムについて

名 称	こどもモードKitS (こどもモード・きつつ)
想定対象	幼稚園・保育園の“年長・5歳児”園児
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 園児らに相応しい様々な体験をする際の“手段の一つ”として、タブレット端末などのITを有効活用できるカリキュラム。 ※「園での教育手段をIT化する」ということではありません ◆ タブレット端末・インターネット・アプリ等を活用して、「創造力」「チームワーク力」「IT活用力」の『3つのいきる力』を育むことが狙い。 ◆ 幼稚園・保育園の正課カリキュラムとして導入。当社マニュアルをもとに、各園の教諭・保育士がリードし、1回45分～60分の活動を年間20～30回程度実施。 ◆ 本カリキュラムは、文部科学省・総務省が後援する「平成26年度 ICT夢コンテスト」で、「日本教育情報化振興会奨励賞」受賞している。
導 入 園	2014年度:3園 / 2015年度:8園 ※ほか、複数の園からの導入希望に対応中 2015年度の対象園児(年長・5歳児)は311名
W E B	http://kdkits.jp/
備 考	昨年度、カリキュラム運用の成果確認のため、園児達の成長ぶりについてNPO法人と共に検証行いました。近日中にその結果を発表する予定です。

■当社概要など

社 名	株式会社スマートエデュケーション	代 表 者	代表取締役 池谷大吾
所 在 地	東京都品川区西五反田2丁目4番2号	設 立	2011年6月7日
事業内容	学習コンテンツの企画・開発・販売 1. タブレット端末やスマートフォンで活用できる、乳幼児向けの知育アプリケーションを世界に向けて企画・開発・販売 [対象:一般消費者] 2. タブレット端末を活用した、幼児向けIT活用教育プログラムの企画・開発・販売 [対象:各幼稚園・保育園・その他施設]		
W E B	http://smartereducation.jp/		
問 合 せ 先	広報担当:井上 pr@smartereducation.jp [TEL:03-6431-8910]		

以上